

お知らせ

11月12日(水)デイホームいわさわ25周年記念式典と懇親会を岩沢住民センターにて開催します。

岩 沢 通 信

第82号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ・岩沢分館

岩沢地域振興協議会・岩沢福祉会

編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

令和の米騒動の影響か

ふるさと納税返礼品大幅増でスタート

異様な買取価格でスタートした令和7年度の新米価格。これらによる納税の返礼品の米にも大きく影響しているようだ。

岩沢アチコタネーゼはふるさと納税返礼品で収益を得るために、山谷の樋口秀夫さんから何とか米を確保。9月中旬から申込を開始したところ、早々に約3俵近くの注文が入った。

10月10日初出荷のこの日は定期注文を含めて23箱を精米、箱詰



お知らせ

来月の出張販売は

スケジュールの調整が付かないので

行いません。また冬季間は降雪により開催が難しいとのこと。来春には再開したいと考えていますので、皆様のご利用をお待ちしています。

なつかし写真館

「大崩大運動会」

平成27年(2015)11月8日



公民館大崩分館主催の町民運動会の綱引きの様子である。元大崩の住民や長岡技術科学大学のボランティアサークルが駆けつけ、山に歓声が響いた。

利用は少なくとも地域のために

出張販売会再開

諸事情により休止して

いた諏訪部鉄工所様事務所で行っていた「ワークショップ」の出張販売であったが、10月から会場をアチコタネーゼのホールに替えて再開となった。



7日お昼の12時から本町の「堀儀菓子店」が出店準備を始めて、間もなくワークショップも到着。当日は穏やかな秋晴れとなり、倉庫前での販売開始となった。

がて一人二人と来店があり、大勢で賑わうことはなかったが、買い物客には再開を喜ばれたようだ。ワークショップの望月代表は「たとえ多く売れなくても、就労支援の手助けになってくれるのでありがたいです」と話す。



本番に向けて公開練習

岩 沢 保 育 園 運 動 会

少し曇りの空ではあったが、それを吹き飛ばすような元気な声がグラウンドに響き渡った。

岩沢保育園の運動会本番は10月4日に行われたが、事前練習と当日来れない親御さんや祖父母に向けた公開練習が1日に開催された。

園児たちは入場の歩き方や競技までの体系、本番さながらの真剣な走りを行い、見学に来た保護者や祖父母の方々も応援に熱が入った。



さわやかなオカリナの音に癒されて

桜峰学級閉講式

10月3日、ようやく猛暑がひと段落し過ぎしやすい日々が訪れた中で、今年度の高齢者学級「桜峰学級」の閉講式が住民センターで開催された。

閉講式の講座は東小千谷地区で活動するグループ「フレンドコスモス」のオカリナ演奏。



最後に閉めの挨拶を行った小泉竹夫副会長は「今日で今年の講座は終了しますが、来年も揃って元気に参加しましょう。参加されていない人にも声を掛けて参加してもらいましょう」と締めくくった。



今年の反省と来年度に向けて

岩沢まつり決算報告

8月15日に開催された「第32回岩沢まつり」の決算報告と反

省、来年度に向けての本部会議が9月19日住民センターにて、実行委員役員を集めて開催され



冒頭に実行委員長である長谷川正夫振興会長から「皆さんの協力に心から感謝します。一般の来場者だけでなく、実行委員も楽しめるように抽選会など企画しました」と挨拶。その後事務局より決算報告がなされた。総括では「外部からの出店者に協力してもらい大変助かった」「花火の本数は少なくなりましたが例年と遜色のない内容であった」などの意見が出された。

編集後記

南小学校の資源回収が中止となったため、地元から不便だという声を聞き、今年度から始めた資源回収の第3回目が先日行われました。今回は約800kgの回収がありました。前回はコンテナを2台も置いてもらったのに、これより量が少なかったのも、何とか回収業者さんにも面目が立ちました。

回収した段ボールや新聞紙は1kg当たり5円で、後日、小千谷市から奨励金として交付されるので約4,000円の収入となります。

駅前トイレは水道や電



気代そしてトイレトペーパーなど毎月約10,000円の維持管理費が必要で、振興会ではこの維持管理費に補填が少しでも出来ればと、この事業を始めました。来春にも開催予定ですので、ぜひそれまで家で保管していただく。なお南中学校の資源回収は行っているそうです。こちらもご協力ください。...